



わたしたちのころをあいのおこないでいっぱいにしましょう

あなたがたのとみのあるところに、あなたがたのころもあるのだ。

(ルカ 12・34)



フオコラーレ
focolare.org/japan



りょうをするときは、にもつをちゅうしてじゅんべします。たくさんもっていかねえためです。たしじなものをえらびます。わたしたちのいきかたも、なにかげえじかをえらぶひつようがあります。



イエスさまはてんからきたので、そこいっくにはなにかがひつようかしっています。かれといっしょにことみはいりません。なにをたべるか、いいふくをきるかではなく、わたしたちのあいのおこないをいっぱいにしてもっていくのです！



イエスさまのために、にもつをじゅんべします。おもちゃをいっしょにつかったり、キャラメルをあげたり、てんごくゴからをつみましょう。イエスさまはうでしょう。「あなたたちのたからがあるところにあなたたちのころもあると。」



ぼくはマルコ、7さいです。なつになんにちかのあいだ、おじいちゃんのところに行きます。あるひとてもいいこにしていたので、ぼくをさんぽにつれていって来ておじいちゃんはいすをかってくれた。



おじいちゃんたちはいすにすわっておしゃべりをはじめた。ぼくはすわってアイスを食べようとして、めをあげるとぼくのまえでいっさいこがぼくをみていた。

ジェン4とは、キアラ・ルーピックが創立したフオコラーレの子どもたちです。
© PAFOM, フオコラーレ www.focolare.org. イラストと文-ジェン4センター監修



とってもおいしいだった。すぐゴべようとおもったけど、ぼくはイエスさまをおもった。「わたしにくれたね」ぼくはアイスをおげた。とってもうれしかった。とってもかんなったようにかんじた。イエスさまに、にもつをプレゼントしたよ！